

「2年を終えて」

2年間の静原ワークショップの活動は、私たちに多くの発見をもたらしました。

「鞍馬と大原に挟まれた静原には何もない」とよく言われて来たことに、「そんなことはない」と言えるものが沢山あり、マップに表現することが出来ました。

静原の伝統行事や伝統文化を始め、子どもの頃から歴史話として聞かされていた静原城跡をハイキングコースとして整備してみると、色々なアイデアが生まれ、夢が膨らんでいきます。

その一方、少子化や高齢化に伴う農林業の後継者不足や、小学校の生徒の減少、伝統行事の維持などの課題の解決には、長いスパンの地道な活動を必要とすることが少なくないと思います。

住民が静原の将来への思いを共有し、解決に向けて一人ひとりの得意を掛け合わせて協力することが、より大きなパワーを生むことをワークショップで学びました。

静原には色々な得意を持った方がおられます。静原の未来という木を皆で育てれば大きな幹となり、多彩な枝葉が育ち、やがて森へと広がって行きます。

静原ワークショップは、未来に向けて連携していく場になっていくことを期待します。

企画運営委員 田中博一

静原の里ワークショップ企画運営委員会

京都工芸繊維大学 佐々木厚司ゼミ・研究室
左京区役所 地域力推進室まちづくり推進担当
(旧まちづくり推進課) Tel. 702-1029



まち歩き 集合写真



まち歩きのようす



青年海外協力隊の皆さんと



ハイキングコース
整備のようす



スタディツアー集合写真

平成23年度 静原の里ワークショップのご報告



4月16日 静原の里マップお披露目

まち歩きイベント

総勢45名で静原のまちを歩きました。
集会所では、おぜんざいを用意し、ハイカーが立ち寄る場面もありました。

7月28日／8月18日 ハイキングコース整備

青年海外協力隊のメンバー30名、自治振興会や各種団体の皆さん、工織大生と一緒に静原の城山の整備を行いました。

10月8日 しずはらの里コスモスマつりコーナー出展

「コスモスクイズラリー お米ゲット!」「コスモスポリタン ミュージアム」遊ぼう!親子でクラフト」
音楽グループ「モラル」の演奏を開催。
コスモまつりキヤラクター「こすもすん」のイラストを小学生を中心に募集し、缶バッジにしてイベントに活用しました。

11月20日 「Yae 静原秋のコンサート」への協力

「NPO法人洛北静原の里」が実施するイベントの協力を行いました。当日は、静原にお住まいの方だけでなく、外からも大勢の方が来場され、小学校が、美しい音楽で満たされました。

2月19日 綾部まちづくりスタディツアーの実施

総勢31名でまちづくりの勉強に行ってきました。
旧JA施設を店舗として再オープンした「空山の里」の村上正さん、「半農半X」をテーマに著作・講演活動で活躍中の、塩見直紀さんからの話を聞きました。

3月 ハイキングコースに看板と標識を設置

「静原ハイキングマップ」の制作

夏に整備したハイキングコースに、コースを案内した看板を4基、道案内の標識を13本設置しました。
また、かわいいイラストのハイキングマップも完成しました。

4月17日(土) 「静原楽座・しずはなみ」開催

1時半～3時半まで、集会所にて実施します。
住民の方による音楽と、お茶と手作り桜餅で、ゆったりとお花見をお楽しみください。
お気軽にお立ち寄り下さい。(参加費無料)

平成23年度スタート



7月10日 第6回ワークショップ

今年一回目のワークショップは、ハイキングコースの整備と、コスモスマつりのコーナー出展について話し合いました。



9月15日 第7回ワークショップ

コスモスマつりのコーナー出展について、グループごとの担当者と準備、当日の割り振りについて話し合いました。



ワークショップのようす



11月24日 第8回ワークショップ

コスモスマつり・秋のコンサートの振り返り、次年以降の動きについて話し合いました。



ハイキングコース整備



スタディツアーのようす



コスモスマつり ライブ